

# 赤い羽根共同募金 募金百貨店プロジェクト



## 「あったかいわてプロジェクト～しあわせ運ぶお買い物～」寄付金贈呈式



令和5年1月25日、赤い羽根共同募金 募金百貨店プロジェクト「あったかいわてプロジェクト～しあわせ運ぶお買い物～」にご協力いただいている企業4社と、赤い羽根共同募金の助成金を活用している2団体(湯友の会、楽笑会)にご出席いただき、寄付金贈呈式を実施しました。

盛岡市共同募金委員会では令和2年度からこのプロジェクトに取り組んでおり、令和4年度は「株式会社コムサ」「川上塗装工業株式会社」「株式会社ベアレン醸造所」「株式会社中原商店」の4社と連携した寄付つき商品を企画しました。

出席いただいた企業の方からは、「社員の中で募金に対する理解が深まった」「集まった募金を活用している団体の活動を知ることができて良かった」等の感想をいただきました。また、活動団体からは「大人も子どもも気軽につながることができる地域を実現したい」「企業が寄付つき商品という形で募金に協力していることを初めて知った」という言葉がありました。

令和4年度の寄付つき商品企画の詳細は盛岡市社協のホームページで紹介しています。

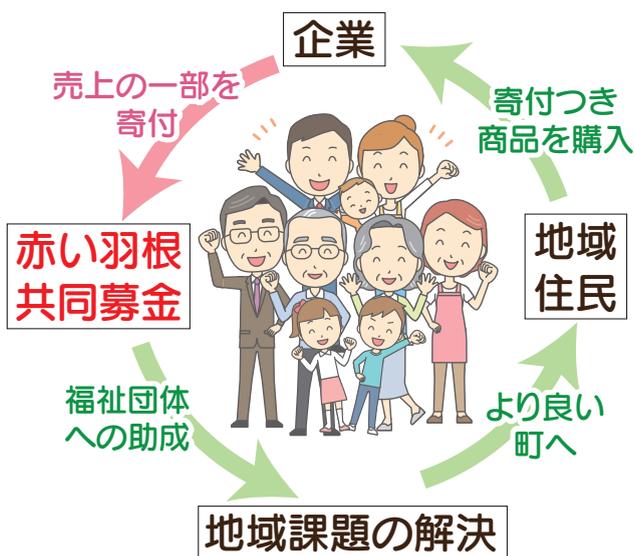


当日の様子は、QRコードからご覧いただけます。

### 募金百貨店プロジェクトとは

募金百貨店プロジェクトは、赤い羽根共同募金と企業が連携して「寄付つき商品」を企画するもので、普段の買い物を地域支援につなげようとする新しい寄付の仕組みです。

「寄付つき商品」の売り上げの一部が赤い羽根共同募金に寄付され、地域課題解決のために活用されることで企業、消費者、地域住民それぞれにメリットが生まれます。



### 赤い羽根共同募金の使い道

赤い羽根共同募金は、高齢者や子ども等の地域住民が集まる居場所であるサロン活動の運営や、保育園・高齢者施設の改修、障がい者施設の送迎車両の整備など様々な地域福祉活動に使用されているほか、市民福祉団体の活動にも活用され、高齢者の生きがいづくりや児童福祉の充実が図られています。



助成を利用したサロン活動の様子(ニュースポーツ)

また、「災害等準備金」として積み立てられ、大規模災害の発生時に災害ボランティアセンター等の設置・活動資金としても活用されています。

### 盛岡市社協パンフレットができました!



盛岡市社協のパンフレットができました。今回作成したパンフレットは、テレビでもお馴染み、イラストレーターのたぐさんにデザインしていただき、イラストやマンガで盛岡市社協のサービスや取り組みについてわかりやすく解説しています。

盛岡市社協の窓口で配布のほか、ホームページからもご覧いただけます。ぜひご覧ください。



QRコードからもご覧いただけます。



詳しくは 盛岡市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 651-1000

(広告)

保存版

◇くらしのお悩み◇  
◇無料相談会 開催日◇

4月 5日(水) 5月 10日(水)  
6月 7日(水) 7月 5日(水)  
8月 2日(水) 9月 6日(水)

♪ 12～17時(最終受付 16時) ♪

◇予約希望の方はお電話で  
事務所⇒019-681-8686

※都合により予告なく変更  
となる場合があります。



### どうしたら良いの?

お答えします!



示談書

見守り契約

DV・ストーカー

終活

相続・遺言

離婚

会場：盛岡市総合福祉センター  
(盛岡市若園町2-2)

主催：ハヤブサ法務事務所  
かずさ たかし  
行政書士 上總 隼  
(登録番号 第11031716号)

所在：岩手県盛岡市砂子沢 10-92

後援：盛岡市社会福祉協議会

※ご相談の内容は法律による  
守秘義務で守られます。

※法律で制限のある内容は  
他機関の紹介となります。

## まるごとよりそいネットワークもりおかのご紹介

盛岡市社協では、複雑な福祉課題の解決に向けた取り組みとして、様々な分野の専門家と連携しながら「まるごとよりそいネットワークもりおか」を設置しています。今回はその中から2つの活動をご紹介します。※この取り組みは、厚生労働省所管の重層的支援体制整備事業に基づき実施しています。



### 暮らしの不安や困りごと、ご相談ください ～地域福祉コーディネーター活動のご紹介～



盛岡市社協では、地域の様々な課題について相談を受け、必要な機関・制度につなぐ、あるいは地域住民や地域にある団体、企業等と結び支援の仕組みを作っていくことを目的に、地域福祉コーディネーターを配置しています。

複数の課題を抱えている場合には、様々な分野の機関と連携しながら課題解決にあたります。

困っているがどこに相談したらいいのかわからない場合、まずはご相談ください。

### 地域福祉コーディネーターってなに？

地域で困っている人を支援するために制度やサービス、地域の人材や住民の援助などを組み合わせたり、新しい仕組みづくりのための調整やコーディネートをおこないます。

具体的には、支援を必要とする人に対し、安否確認や見守り、生活課題の発見、相談援助、必要なサービスや専門機関へのつなぎなどをおこないます。また、住民同士の支え合いの活動支援のほか、セーフティネットの体制づくりなど、地域福祉の計画的な推進を図るため、関係機関・団体などに働きかけます。

- \* お金も食べるものもない
- \* 電気・ガス・水道が止められそう
- \* 介護が大変
- \* ひとり暮らしをしている高齢の親が心配
- \* 近所に虐待を疑う家がある
- \* ひきこもり状態の家族のことで悩んでいる
- \* 近所にゴミ屋敷状態の家がある
- \* 高齢の親が訪問販売に大金を使っていた
- \* 子どもが親の介護や兄弟の世話をしている大変そう
- \* 仕事が見つからない
- \* 子育てが大変
- \* ホームレス状態になっているのではないかと心配な人がいる
- \* 計画的にお金を使うことが出来ず生活が成り立たない

#### 令和4年度の相談受付状況

相談件数	1,689件 (継続相談含む) ※4月～12月実績
相談内容	生活困窮、就労困難、ひきこもり、近隣トラブル、ゴミ屋敷、社会的孤立、虐待、ほか

詳しくは 盛岡市社会福祉協議会 生活支援課 TEL 651-1000



## Book&Bookenergy in Morioka

～読み終えた本を、盛岡のエネルギーに～



ご家庭などで読み終えた本の寄付をいただき、本の仕分け作業をおこないます。この活動は、年齢や障がい等の有無にかかわらず誰もが参加でき、社会とつながることのできる「居場所」と「中間的就労※」の場として実施しています。仕分けた本はその後いくつかの工程を経て、インターネットを通じて再販売します。売り上げは、作業者の工賃のほか、ひきこもりや若者を支援する団体等の活動にあてられます。

皆様からのご協力をお願いします。

※中間的就労…何らかの事情によりすぐには一般就労が難しい方が、一般就労に向けた準備の一環として自立や社会参加を促進するための取り組み。

【活動内容】本のサイズやバーコードの有無の確認などを基本としています。本と触れ合いながら、自分のペースで作業できます。

日時：毎月第1・第3水曜日午前10時～午後3時 ※ご希望の時間に参加可能です。(昼休憩 12時～午後1時)

場所：盛岡市総合福祉センター(若園町2-2)

【本の寄付】 以下に設置しているリサイクルボックスに投函してください。

- ・盛岡市役所 地域福祉課前(内丸12-2)
- ・盛岡市社会福祉協議会 事務所前(若園町2-2)
- ・盛岡市社会福祉協議会 玉山支所(渋民泉田360)

詳しくは

盛岡市社会福祉協議会 生活支援課 TEL 651-1000

### ひきこもり相談のご案内

盛岡市社協では、「ひきこもり」に関する相談を受けています。ご家族からの相談をお聞きし、必要な情報提供をおこないます。また、本人とお話ができる場合は、本人が望む参加の場や活動への参加を促します。必ずしも本人が具体的な希望を持っているとは限りませんが、そのような場合であっても関わりを継続します。

ひきこもりからの回復には時間がかかります。本人の気持ちに寄り添いながらゆっくり支援をおこないます。

相談は、電話、来所のほか職員がご自宅を訪問してお話を伺うこともできます。

## サロンに移動販売が参ります!

～サロン活動支援プロジェクト「サロndeお買い物」～

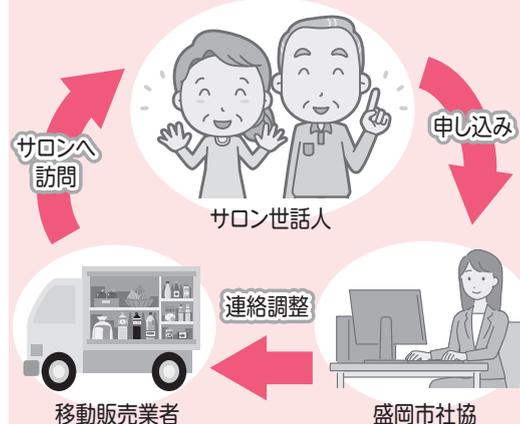


サロンでの移動販売の様子

盛岡市社協では、コロナ禍におけるサロン活動再開支援の一環として、サロン世話人さんと移動販売業者(「サロndeお買い物」のネットワーク登録業者)をマッチングし、身近なサロンで買い物ができるようサポートしています。

三本柳地区のサロン「ぺっこの会」はコロナ禍で活動を休止していましたが、この事業を活用し、近隣の公園で移動販売の利用を始めています。利用した方からは「自宅近くで買い物ができるので助かる」「週に一度は、買い物をしながら顔なじみの人と会える」といった声が寄せられています。販売はサロン参加者だけでなく、誰でも利用できるため、住民同士が再びつながるきっかけにもなっています。

### 「サロndeお買い物」利用イメージ



詳しくは

盛岡市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 651-1000

## 地区福祉推進会事業のご紹介

盛岡市地区福祉推進会は、市内に32地区あり地域の特性に応じた福祉活動の活発化や社会福祉事業の充実、発展のための活動をおこなっています。それぞれの地区により活動内容に特色がありますが、今回は太田地区の取り組みをご紹介します。

### 太田地区福祉推進会

#### ふれあいシルバーサロン事業

## 「ふれあいデイサービス」の取り組み

太田地区福祉推進会では、「ふれあいデイサービス」を年12回開催しています。70歳以上の高齢者の方を対象に、地域内の様々な団体や商店、関係機関と連携を図りながら、健康づくり・生きがいづくりにつながる様々な内容で開催しています。

コロナ禍により開催を見合わせた時期もありましたが、今年度は地区内の公民館等を会場に12カ所分散開催するなど、感染予防対策を講じながら活動を継続しました。

8月以降は、軽体操や健康講話のほか、太田・つなぎ地区食生活改善協議会の協力のもと脳卒中予防に役立つ食生活についての講話がおこなわれました。講話の中で紹介した料理を自宅でも作れるように、レシピと食材をセットにしたお土産が配布されました。

会の終了後には買い物支援の取り組みとして、移動販売も開催しています。



食生活改善推進員による講話 “梅グルトサラダ”と“甘酒ボンチ”の作り方を紹介



会終了後におこなわれる移動販売の様子

## ボランティア活動保険にご加入ください

ボランティア活動保険は、安心してボランティア活動に取り組むことができるように創設された保険です。ボランティア活動をする方は、ぜひご加入ください。盛岡市社協の窓口で受け付けています。保険料は、以下の通りです。

◎基本プラン保険料 盛岡市内にお住まいの方200円(通常料金350円のうち150円を補助します)  
盛岡市外にお住まいの方350円

◎天災プラン保険料 一律500円

◎特定感染症重点プラン 保険料 一律 550円

…従来プランでは補償開始日から10日以内に発症した特定感染症は補償対象外でしたが、本プランでは補償開始日から補償対象となります。(その他の補償は天災プランと同一)

※盛岡市内にお住まいの方の保険料の助成は上限に達し次第、終了します。加入できない場合もありますので、詳しくは下記にお問い合わせください。



詳しくは 盛岡市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 651-1000

### 社協特別賛助会員 ありがとうございます

次の法人・事業所様から社協特別賛助会員としてご支援いただきました。ありがとうございました。  
【令和4年11月16日～令和5年2月8日受付分】(敬称略・順不同)

- カメイ物流サービス(株)盛岡営業所
- (株)北東北第一興商
- (株)三伸鋼機
- 昭栄建設(株)
- (株)白ゆり
- 全国共済農業協同組合連合会岩手県本部
- 渡辺耳鼻咽喉科アレルギー科

### 真如苑様よりご寄付をいただきました

12月6日、真如苑様から盛岡市社協に50万円のご寄付をいただきました。

真如苑様からのご寄付は、1985年から毎年いただいているもので、盛岡市社協の事業に活用されています。

当会の米田会長は「毎年このようにご寄付をいただき、ありがとうございます。社会福祉のために大切にに使わせていただきます」と感謝の言葉を述べ、感謝状を贈呈しました。



### 地域の身近な相談役、民生委員・児童委員



民生委員・児童委員は、地域ごとの担当区域が定められており、地域のみなさまの生活上の困りごとなどの相談に応じています。

専門的な相談に対しては、社協や行政など様々な関係機関と連携し、地域住民と関係機関との「つなぎ役」として、相談支援活動をおこなっています。

令和4年12月1日には、3年に一度の一斉改選がおこなわれ、新たに597名(定数。うち主任児童委員は56名)の民生委員・児童委員が厚生労働大臣から委嘱を受けました。

#### 民生委員・児童委員はこんな活動をしています

- 子育てや介護など、生活上の困りごと、悩みごとの相談を受けて、専門機関を紹介
- 見守り活動やサロン活動などの地域の支え合い活動を推進
- 65歳以上の世帯の調査など

※民生委員・児童委員は、相談等の活動で知り得たことを守る義務が法律で定められています。この義務は、退任後にも及びます。



詳しくは 盛岡市社会福祉協議会 地域福祉課 (TEL 651-1000)

または 盛岡市役所 地域福祉課 (TEL 651-4111)までお問い合わせください。

盛岡市社協の事業活動資金として次の方々からご寄付をいただきました。ご協力に感謝し、報告申し上げます。令和4年11月16日～令和5年2月13日まで受付分(敬称略)

- 一般寄付
  - 法人のために
    - 立正佼成会 盛岡教会.....100,000円
    - 真如苑.....500,000円
    - 盛岡民謡研究会.....33,134円
    - 江戸千家不白会.....50,000円
    - 青山・みたけ・北厨川老人スポーツ祭典実行委員会.....21,738円
    - 知念 光二.....20,000円
    - 小綿 明.....13,860円
  - 総合福祉センター補修準備積立金として
    - 盛岡市退職女性教職員の会 10,000円
    - NPO法人うれしのこども図書室 30,000円
    - 盛岡地区更生保護女性の会 10,000円
- 物品寄付
  - 児童福祉のために
    - 盛岡信用金庫 「MINIATURE LIFE展2～田中達也 見立ての世界～」作品展招待券...100枚
  - 高齢者福祉のために
    - 有料老人ホーム さつき.....車いす1台

### 個人寄付金の税制控除制度が使えます

盛岡市社協をはじめ社会福祉法人へ寄付された方は、所得税制上の控除が受けられます。

所得控除 (①、②のうち低い方) ※所得金額から控除

- ①その年の寄付の合計額-2,000円
- ②その年の所得合計額×40%-2,000円

なお、控除を受けるには、確定申告による手続きが必要です。手続きの際は当会が発行する領収書が必要なため、保管をお願いします。詳しくは、最寄りの税務署へお問い合わせください。

### 盛岡市社会福祉協議会の相談窓口

#### 《心配ごと相談》予約不要

相談日：月～金曜日(国民の祝日・休日・年末年始を除きます)  
 時間：午前10時～午後4時  
 場所：盛岡市総合福祉センター(若園町2-2)  
 内容：専門の相談員が日常的な生活の悩みなど様々な相談に応じます。  
 問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会 TEL 651-1000

#### 《心配ごと相談》要予約

相談日：毎月第3金曜日(予定) 3月17日、4月21日、5月19日、6月16日  
 時間：午前10時～午後4時  
 場所：盛岡市役所都南総合支所(津志田14-37-2)  
 内容：司法書士が人権や相続等に関わる相談に応じます。  
 問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会 TEL 651-1000

#### 《人権・生活相談》予約不要

相談日：毎月第2水曜日(予定) 4月12日、5月10日、6月14日  
 時間：午前10時～午後3時  
 場所：盛岡市玉山総合福祉センター(浜民字泉田360)  
 内容：人権擁護委員が人権、生活に関する相談に応じます。  
 問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会 玉山支所 TEL 683-2743

### ひきこもり当事者会「晴天なり。」

参加者が安心して過ごせる、ひきこもり当事者・経験者のための居場所を開催しています。

日時：毎月第2土曜日・第4日曜日 午後2時～午後5時  
 会場：盛岡市総合福祉センター  
 参加費：無料

詳しくは、ホームページをご覧ください。  
<https://seitennari.com/>



QRコードからもご覧いただけます。

### 福祉講話やキャップハンディ体験の講師を派遣します

盛岡市社協では、学校や企業がおこなう福祉講話やキャップハンディ体験講座に講師を派遣しています。

講座内容：①福祉講話:ボランティア活動やユニバーサルデザイン等、福祉に関する講話  
 ②キャップハンディ体験:アイマスク・白杖体験、高齢者疑似体験、車いす体験等

その他：内容や時間についてはご相談ください。

問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 651-1000

### \* 掲 示 板 \*

### 令和5年度 傾聴ボランティア養成講座

話す人の気持ちに寄り添って聴く「傾聴」の講座を開催します。受講後は、傾聴ボランティアもりおかに所属し、地域社会に貢献することを目指します。

開催日時 5月16日(火)、23日(火)、30日(火)、6月6日(火)、13日(火)  
 午前10時～午後4時

場 所：ふれあいランド岩手(三本柳8-1-3)  
 講 師：藤原一高(傾聴ボランティアもりおか 会長)

定 員：30名 受講料：3,000円

申し込み：4月18日(火)までに下記宛先へ住所、氏名、電話番号、講座に参加を希望する理由を記入し、往復はがきでお申し込みください。  
 〒020-0831 盛岡市三本柳4-14-2  
 傾聴ボランティアもりおか 宛

問い合わせ 傾聴ボランティアもりおか 藤原 TEL 090-5184-4188

### 買いすぎた食品はありませんか？

～フードドライブ\*へのご協力をお願いします～

フードバンク岩手では、買いすぎてしまったものや印字ミスなどで販売できない食料品の寄付を募っています。ご寄付いただいた食品は、生活困窮者支援や福祉施設、子ども食堂、子どもの学習支援をおこなっている団体等を通じ、支援に活用されます。\*フードバンクに食料品を寄付する運動を「フードドライブ(食料品回収運動)」と呼びます。



ご提供いただきたい食料品

- ・賞味期限まで1ヵ月以上あるもので常温保存可能なもの
  - ・未開封のもの、賞味期限の記載のあるもの
- ※自家製品(漬物、味噌など)、アルコール類は受け付けていません。

回収場所や詳しい内容については、フードバンク岩手のホームページをご覧ください。  
<https://foodbankiwate.org/>



QRコードからもご覧いただけます。

### \* 募 集 案 内 \*

### ホームヘルパー募集

盛岡市社協では、ホームヘルパーを募集しています。  
 必要資格：ホームヘルパー2級以上、介護職員初任者研修修了者または介護福祉士資格等。

※未経験の方の相談に応じます。  
 雇用形態：非常勤(時給:平日1,200円～、日・祝日1,500円～、その他手当あり)  
 勤務地：①盛岡駅西口ヘルパーステーション(盛岡駅西通1丁目2-2)  
 ②月が丘ヘルパーステーション(月が丘3丁目7-5)  
 ※上記、①または②に所属のうえ、利用者宅での活動となります。なお、勤務時間等については相談に応じます。

問い合わせ：①盛岡駅西口ヘルパーステーション TEL 653-3013  
 ②月が丘ヘルパーステーション TEL 645-5125

### 行事予定をホームページでご確認ください

ホームページで相談会のお知らせや各種募集案内、行事の開催・中止などをお知らせしています。

アクセスはこちらから  
[\(https://www.morioka-shakyo.or.jp/\)](https://www.morioka-shakyo.or.jp/)

※行事は、新型コロナウイルス感染症予防のため、予告なく変更・中止する場合があります。参加ご希望の方は主催者等にご確認ください。



QRコードからもご覧いただけます。

### 編集後記

年明けからあつという間に3月となり、春も間近となってきました。今年度もあと少しで終了です。紙面にてお知らせしました「募金百貨店プロジェクト」は年々ご協力いただける企業様も増え、また皆様に寄付つき商品をご購入していただいたことで、今回このような贈呈式を開催することができました。本当にありがとうございます。この取り組みを地域へと循環する流れの一つとして継続していきたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。(き)

(広告)

## 誰にも迷惑かけたくない、身寄りのない方への セリオ葬、身元保証・葬送死後 事務支援合同セミナー

参加申し込みは右記までお電話で「セミナー申し込み」とお申し出ください。〈場所〉プラザおでって3F大会議室

第1部 いわて生活協同組合 葬祭事業部 斎藤利行氏

もしもの時に慌てないために  
「さまざまな葬儀の形」について



第2部 当会代表理事 横沢善夫

生涯にわたり家族に代わっての  
支援事業及び支援事例のご紹介



参加無料  
(先着70名様)

「いわて生協セリオ葬」と「もりおか架け橋の会」では、万一のときの葬送支援事業の利用の仕方や、生前に決めておくべき事項と知っておくべき事項、さらには具体的利用事例などをご紹介するセミナーを開催いたします。

参加申し込み・お問い合わせは

一般社団法人 もりおか架け橋の会

tel.019-681-3663

〒020-0851 盛岡市向中野7丁目1-36 グレース向中野102号